



2023年5月24日(水)
19:00～20:40
ホテルサンルート松山
3階 芙蓉の間

- * ハイブリッド開催(会場 + web)
- * 日本語へ同時通訳が入ります。
- * 情報交換会を予定しております。

HCV International Symposium

座長 愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学

教授 日浅 陽一 先生

「 HCV & HCC in Japan 」

愛媛県立中央病院 消化器内科 主任部長 平岡 淳 先生

「 Simplified Approach Towards Hepatitis C Elimination 」

Sammy Saab, MD, MPH, FACG, FAASLD, AGAF
Professor of Medicine and Surgery
Chief, Transplant Hepatology
Medical Director of Adult Liver Transplant, UCLA

主催：ギリアド・サイエンシズ株式会社



Dr. Saabは、UCLA(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)で学士号、医学博士(MD; Doctor of Medicine)、公衆衛生学修士(MPH; Master of Public Health)を取得されており、カリフォルニア大学サンディエゴ校医療センターで内科の研修を修了し、UCLA健康科学センターで消化器病学/肝臓学の特別研究員を修了しました。そして今は UCLAのDavid Geffen医学部および外科の教授であり、UCLA看護学校の看護学の非常勤教授です。UCLA成人肝移植プログラムのメディカルディレクター、Pfleger肝臓研究所のメディカルディレクター、および移植肝臓学の責任者です。Dr. Saabは、肝臓学のアウトカム研究の責任者でもあり、20年以上にわたってUCLAの教員を務めています。

Dr. Saabは、移植肝臓学の理事会認定を受けております。米国消化器病学会(AGAF)、米国消化器病学会(FACG)、および米国肝疾患学会(FAASLD)から名誉研究費を受けています。

Dr. Saabは、多くの地方、国内、および国際的な委員会の委員を務めています。肝臓ウェルネス財団と慢性肝疾患財団の理事です。複数の臨床試験の治験責任医師であり、世界中で頻繁に講演を行っています。Dr. Saabは、人気のある患者教育セミナーを立ち上げて主導し、医療専門家向けのUCLA肝疾患シンポジウムの共同議長を務めています。そして、多くの大学生や医学生、研修医や消化器病学の研究員を指導してきました。

Dr. Saabは、350近くの査読付き原稿を出版しています。数多くの本の章、社説、要約を執筆しています。また、12を超えるジャーナルの編集委員会で、Journal of Clinical Gastroenterology、Digest Medicine Research(DMR)、およびJournal of Clinical and Translational Hepatologyの副編集者です。

“web視聴”の登録はコチラ↓↓↓

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_DLDUKdt4ThS5Kd8dTpN2Hg#/registration



【代理登録のご案内】

下記FAX番号もしくはE-mailまでご施設、ご氏名、アドレスのご連絡をお願い申し上げます

【お申し込み先】ギリアド・サイエンス株式会社 岡山四国リージョン 宇野 元庸

<FAX申込先> 03-4540-3269、Motonobu.uno@gilead.com

【ご施設】

【ご芳名】

【Email】